

令和8年度 町長への手紙

高校1年生

番号	意見	回答	担当課
1	河北町と聞いて思い出すものを「肉そば」以外に増やして行ってほしい。 自分が通っている高校が将来なくなったら寂しいので谷地高をもっとアピールしていきたい。 渋川沿いの河北自動車辺りが真っ暗で生徒や地域の方が通る際危険だと感じる。熊の出没などもあるので電灯を設置してほしい。	谷地高が存続できるよう、いいアイデアと一緒に考えていきましょう。 民家のある住宅地の街灯については、町内会による設置・管理をお願いしており、町は、住宅のない地域と地域の間などについて、設置・管理しています。 状況を確認し、町内会などと検討します。	防災危機管理課
2	学校等に通う際に必ず親の送迎が発生する交通機関問題を考えて欲しいです。 例えば中学校への小学校ごとのバス通学及び下校など。	保護者の皆様による日々の送迎負担（いわゆる「親送迎問題」）は、ご家庭の生活スタイルや働き方にも大きく影響する非常に重要かつ緊急性の高い課題であると認識しております。 特に小学校から中学校への進学時における通学手段の変化や、部活動・下校時の交通手段の確保については、町としても現状把握と今後の対策を検討してまいります。	くらし応援課
3	定期券もう少し安くなってくると嬉しいです。	毎日の通学に必要な交通費はご家庭にとっても大きな負担であり、「少しでも安くなってほしい」という切実なお気持ちは大変よく理解しております。 町では、高校生や保護者の皆様の経済的負担を少しでも減らし、安心して通学していただけるよう、山交バス等の定期券購入に対する町独自の助成制度を実施しております。定期券をご購入された際は、この助成制度を是非ご利用ください。	くらし応援課
4	谷地の場合、駅がないため市内まで行くのがどうしても大変です。駅との連携するバスの便をもう少し増やして欲しいです。	おっしゃる通り、谷地地区には鉄道の駅がないため、高校への通学や市内への移動において、駅とのアクセスは非常に重要な課題であると認識しております。 しかしながら、現在はバス業界全体の深刻な運転手不足や運行コストの面から、すぐに定期便を増やすことは非常に難しいのが厳しい現状です。 町としては、単純な増便だけでなく、電車の発着時刻に合わせたバスの乗り継ぎダイヤの見直しについて運行事業者と協議しながら交通体系の検討を進めてまいります。	くらし応援課
5	こんにちは。私が日頃生活で困っていることは娯楽施設が少ないことです。どんがホール等、人々が集まる場所はあるものの、私たちの世代が集うようなカラオケ等の施設が少なく、また、東根市等のアクセスがあるものの、町内にそのような施設がある方がいいと思います。	娯楽施設が河北町に来て欲しい気持ちはよく分かります。そのためには、お店側が河北町にお店をつくりたいと思わせることが一番大事だと思います。そういう町なるように、みんなで頑張ってください。	商工観光課

令和 8 年度 町長への手紙
高校 1 年生

番号	意見	回答	担当課
6	町長さんへ 私がこんな町になったらいいなと思うことは・・・ もっと中・高校生向けのお店がほしい（マクドナルドとかカフェとかゲオとか）。 登下校の時間帯だけでもいいので、バスの本数を増やしてほしい。 あと、私にはまだ小さい弟がいるのですが、中央公園の遊具がところどころこわれていて、あぶないと母が言っていました。 夕方になると公園の真ん中で思いっきりサッカーをする大人がいてこわくて遊べないそうです。見まわりをして注意してくれるとうれしいです。 中央公園はみんなが大好きな公園なので、トイレも新しくなると使いやすいと思います。	中央公園は、全ての年代の人に楽しんでもいただいている公園です。定期的に遊具の安全点検を実施して、安全に遊べるよう修理もしています。トイレも洋式トイレを設置して、新しくなりました。これからも、マナーを守って、公園を利用してください。	都市整備課
7	谷地高ばかり弁当の支援があり羨ましい。 他の高校に通ってる生徒にも似たような支援をしてほしい。 例えば、弁当を作るのに、お米を配るとか。 大変だとは思いますが、お願い致します。	週 1 回、8 0 0 円相当の弁当を町が助成し、自己負担 3 0 0 円で購入できる楽弁支援事業として谷地高生への支援を行っています。町外から通う生徒も対象となっています。 この他にも、通学支援や就学応援兼給付事業などの支援を行っています。 これらの事業は、谷地高校存続に向け、谷地高生を応援するための支援ですのでご理解をお願いします。	学校教育課